



## 2026年世界合唱シンポジウム——講演者はこちらのみなさんです

選ばれた40名の講演者のご参加が確定しました。以下の方々によって、35の講演やワークショップが行われます。

David Buley(カナダ)、Francis Cathrina(アメリカ)、Kai-Young Chan(香港)、Saunder Choi(アメリカ)、Marleen De BooとJeroen Keymeulen(ベルギー)、Robert Delgado(フィリピン)、Seán Doherty(アイルランド)、Ildikó Ferencziné Ács(ハンガリー)、Tine Fris-RonsfeldとKristoffer Fynbo Thorning(デンマーク)、ヨーロッパ合唱連盟代表、Sonja Greiner(ドイツ)、Joshua Habermann(アメリカ)、犬飼将博(日本)、Peder Karlsson(スウェーデン)、エコサイド法合唱団代表、Kirsi Kaunismäki-SuhonenとMerzi Rajala(フィンランド)、Ieva Krivickaitė(リトアニア)、Ambroise Kua-Nzambi Toko(コンゴ民主共和国)、Mali Liu(台湾)とJoy Tavas Nilo(フィリピン)、Tanner Munson(アメリカ)、Brian C. Murray(アメリカ)、Bengt Ollén(スウェーデン)、Timothy Pallett(南アフリカ)、Vladimir Pereira Silva(ブラジル)、Jonas Rasmussen(デンマーク)、Marques Jerrell Ruff(アメリカ)、Santiago Ruiz(アルゼンチン)、Vahram Sarkissian(アルメニア)、Kym Scott(アメリカ)、Beverly Shangkuan-Cheng(フィリピン)、Karmina Šilec(スロベニア)、Toomas Siitan(エストニア)、Ryan Sullivan(アメリカ)、Yu Hang Tan(マレーシア)、谷口政弘と佐藤拓(日本)、Kenneth Tay(シンガポール)とJeremy Wiggins(アメリカ)

講演やワークショップの内容については、追ってIFCM Eニュースでお知らせします。引き続きご注目ください。



## WSCM2026 の合唱団を3団、ご紹介します……

### アデレード・チャンバー・シンガーズ([Adelaide Chamber Singers](#)) (オーストラリア)

アデレード・チャンバー・シンガーズ(ACS)はオーストラリア随一の室内合唱団として広く認知されており、40年にわたり室内合唱という芸術を体現しつづけています。1985年にカール・クロッシンが創設。現在は、クリスティー・アンダーソンが芸術監督を務めています。メンバーはアデレードの最高クラスのアンサンブル・シンガーたちです。

ACSのレパートリーは幅広く、様式的にも美的にも多様で、根本に西洋クラシックの伝統がある一方、オーストラリアの多文化的な背景が形作る部分もますます大きくなっています。彼らはさまざまな文化的・人種的・国籍的背景を持つ人々の声を代弁し、増幅する作品を——自分たちが取り組む作曲者と自分たちが選んで語る物語を通じて——積極的に取り入れようとしています。

ACSは、高い芸術性と、協調と、合唱音楽の役割を再定義する物語に献身しています。



## 安山市合唱団(Ansan City Choir)(韓国)

世界的に有名な韓国の安山市合唱団は、47名のメンバーから成るプロのアンサンブル・グループで、創立以来30年以上に及ぶすばらしい歴史を誇っています。優れた芸術性によって知られる彼らの演奏は、非常に感動的であり、大韓民国の高い芸術性をいやがうえにも見せつけます。

新たな指揮者である作曲家、ジン・パク博士のもと、当合唱団は、革新的な合唱様式を導入し、韓国合唱界と国際合唱界の双方に強烈なインパクトを与えました。レパートリーは、ルネッサンス期の合唱作品から21世紀の現代曲までと幅広く、その豊かで洗練されたサウンドと多様なジャンルを歌いこなす技量は賞賛を浴びています。また、当合唱団は大胆で創造的な試みをさらに続け、合唱音楽と他の芸術形式の融合という学際的協力を模索しています。



## ハミルトン児童合唱団(Hamilton Children's Choir)(カナダ)

ハミルトン児童合唱団(HCC)は、現在、第51シーズンのさなかにあり、その情熱と創造力とコミュニティを通じて、聴衆に元気を与えつづけています。メラニー・テレズの芸術指導のもと、HCCはその可能性と想像力を大きく広げ、児童合唱団にできることを再定義してきました。彼らの表情豊かなサウンド、ダイナミックな動き、革新的なプログラム構成は、全国的、国際的に知られています。

また、HCCは芸術のコラボレーションに深く関与しています。彼らのプロジェクトは、音楽家、詩人、振付師、視覚芸術家を結びつけてきました。そのなかには、ハミルトン交響管弦楽団、ハミルトン青少年管弦楽団、ハミルトン・ユー・ポエツなど、数多くの全国的・国際的な作曲家、芸術家、合唱団、指揮者が含まれています。



## WACM2026、中国・マカオのどこで？

2026 年世界合唱シンポジウムのそれぞれの催しは、マカオ・タワー、マカオ文化センター、マカオの大堂、ローズ聖母礼拝堂といった象徴的な場所で行われます。どれもみな、マカオ半島のなかにある施設ですが、そのマカオ半島には、教会や寺院などの豊かな文化遺産で有名な UNESCO 世界遺産、マカオ歴史市街地もあります。

異なる視点から見たマカオの YouTube 動画ふたつをこちらでご覧ください。



2025 年 12 月 14 日に世界合唱の日を祝ってくださったすべてのみなさん、ありがとうございます！

国際合唱連合より、世界合唱の日の祝祭に参加してくださった世界中の合唱団、指揮者、歌い手のみなさんに深い感謝の意を表します。みんなさんの反応は、本当にすばらしく、心を動かすものでした。

わたしたちはソーシャルメディアへの投稿をなるべくたくさんリポストしようとしてきましたが、まだ多くの見つけることができずにいます。2025 年世界合唱の日のご自身の祝賀イベントの切り抜き動画や録音・録画をお持ちの方は、ぜひ [office@ifcm.net](mailto:office@ifcm.net) 宛にお送りください。いただいた録音・録画は IFCM の YouTube チャンネルの [WCD Playlist](#) に加えさせていただきます。

みなさんが歌うことで、世界合唱の日は“連帯”的力強い表現となりました。ありがとうございました！  
こちらのフォローもどうぞよろしく。[World Choral Day Facebook page](#)



## 国境を超える指揮者団、2025年11月24日～29日、カメルーン

カメルーン、ドゥアーラの聖ペテロ・聖パウロ大聖堂の敷地内にある学校、聖ヨハネ・ボスコ学校で、ア・クール・ジョア・カメルーン合唱連盟([the Cameroonian Federation of Choral Music A Coeur Joie \(FECAMUCH-ACJ\)](#))主催の第1回ヴォーカル・カルチャー・トレーニングが開催されました。講師は、IFCMの元副会長で、ア・クール・ジョア・インターナショナルの現会長である、ティエリ・ティエボーが務めました。

この午後のセミナーには、ドゥアーラの複数の合唱団から約30人が参加しましたが、その半数は合唱指揮者でした。トレーニングは、歌唱法、ソロ歌唱、アンサンブル演奏に重点を置いたものでした。

時間的制約があり、受講者数も多かったことから、ひとりひとりに徹底した指導を行うことができなかつたため、これらの点を念頭に、翌年、フォローアップのセミナーを企画することに参加者全員が同意しました。第2回ヴォーカル・カルチャー・トレーニングは、2026年3月23日～29日に予定されています。

ドゥアーラ滞在中、ティエリは、CBBの元受講生で現在は指揮者となっているDavid Ewoungouoが指揮を務める地元の児童合唱団が歌う朝のミサにも出席しました。彼らの元気のよい演奏をこちらでご覧ください。[here](#)



## ジョルディ・ロッホ博士が亡くなられました——国際音楽評議会による追悼文

国際音楽評議会は、ジョルディ・ロッホ・イ・ボッシュ博士のご逝去の報に接し、深く悲しんでいます。博士は、音楽を絆と理解をもたらす普遍的な力として支持しつづけた人でした。

ロッホ博士は、1993年から1997年まで、国際音楽評議会の会長を務め、世界の若い音楽家と聴衆との橋渡しをしてきた何十年もの経験をもってこの職務に当たりました。音楽を文化的生活と人間開発の不可欠な要素とし、その振興を図ることがIMCの使命です。博士のリーダーシップはIMCのそうした活動を推し進める大きな力となりました。

詳しくはこちらをごらんください。[Read more](#)



ジョルディ・ロッホ博士は、1999年、スペインのアルテアにIFCMのオフィス第1号が開設された際の仲介者でもありました。

## 国際音楽評議会が新たな首脳陣を選出

2025年11月24日～12月15日、オンラインで行われた国際音楽評議会 第41回総会で、会員たちが新たな首脳陣を選出し、今後2年間の野心的な事業計画を採択しました。IMCは引き続き、以下の3本の柱を強化していく方針です。価値主導のアドボカシー団体であること、複数のネットワークのネットワークであること、プロジェクト団体であること。当評議会はその活動を拡大し、誰もが音楽を楽しめる世界、音楽を通じて学び、経験し、創造し、実践し、自己表現できる世界、そして、あらゆる種類の芸術家が認められ、公正な報酬を得られる世界の実現をめざします。

会長には、イエッセ・ブーレ(オランダ／アラブ首長国連邦)が選ばれました。



また、新しい役員が以下のとおり選ばれました。ルーベン・ビナム(カメリーン)、アレッサン德拉・フェルナンデス・アルヴェス・ダ・コスタ(ブラジル)、ケルド・ホスピンド(デンマーク)、ベノン・キゴズィ(ウガンダ)、エミリー・クオ・フォン(中国-アメリカ-ポルトガル)、ボーウー・レオン(中国／香港)、オベイダ・マディ(ヨルダン)、ミルコ・パタリーニ(イタリア)、ベルタラン・テメスイ(ハンガリー)

IFCM のエミリー・クオ・フォン会長、国際音楽評議会 役員就任、おめでとうございます。IFCM 会長としての役割も含め、国際合唱界を長年、主導してきたフォン氏は、その価値ある経験を持って IMC に仕事に取り組みます。合唱と芸術全般に対するフォン氏の情熱は、IMC 役員会の大きな力となることでしょう。

## 2026 年ヨーロッパ・ミュージック・フォーラム(EFM)——プロポーザル募集

2026 年ヨーロッパ・ミュージック・フォーラム([European Forum on Music \(EFM\) 2026](#))が 2026 年 6 月 9 日～12 日にルーマニアのティミショアラで開催されます。今年の EFM は“音楽と健康と幸福”に焦点を当て、プロの音楽家を含む社会全体において、音楽が心と体の健康をどのように支え、どのように回復力を高めているか、また、どのように幸福に寄与しているかをさぐります。

プロポーザル応募の締め切りは、**2026 年 2 月 6 日**。採用のお知らせは、3 月末までにお送りします。採用されたプロポーザルの発表者や講演者のみなさんは、フォーラムへの参加と 2 泊分の宿泊が無料になります。プロポーザルのご提出にはこちらのフォームをご利用ください。[Google Form](#)

ヨーロッパ合唱連盟(ECA)、“合唱の絆”ウェビナー、“国際イベントを設計する——準備から評価まで”をもう一度見ましょう

設計から事後の評価まで、みなさんは国際合唱イベントをどのように実施していますか？

11 月 18 日にオンラインで開催されたこのセミナーでは、合唱イベントの設計、準備、運営、評価という旅の全行程を、それぞれ異なる手法と事情を持つ 3 名のベテラン幹事の知見によって考察しています。Tamara Adamov Petijevic(セルビア)、Silvija Prockyté(リトアニア)、Côme Ferrand-Cooper(フランス)が、ヨーロッパ各地の新旧さまざまな合唱祭に対するそれぞれの見解を示してくださいました。討論の司会は、ヨーロッパ合唱連盟の事務局長、ソニヤ・グライナーが務めました。

このウェビナーは、ヨーロッパ連合が共同出資する“合唱の絆”プロジェクト([Choral TIES project](#))の一環として、ヨーロッパ合唱連盟が主催したものです。



YouTube の“合唱の絆”全動画プレイリストをチェックしましょう！

## ウェビナー、および、セミナー

- **国際イベントを設計する——準備から評価まで**(*Designing International Choral Events: From Preparation to Evaluation*) (上記参照)
- **レパートリーを通じて合唱指揮者の国際コミュニティーを構築する**(*Building an International Community of Choral Conductors Through Repertoire*)  
講師: Antoaneta Radočaj-Jerković(指揮者)、司会: Valentina Dačnik および Petar Hendija
- **青少年合唱団・児童合唱団を指揮する**(*Conducting Youth and Children's Choirs*)  
ゲスト: Basilio Astulez、Zimfira Poloz、Ken Wakia、協力: IFCM
- **コンダクターズ・コーチ——世界初の合唱指揮アプリ**  
Jan Schumacher and Kathrin Schweizer とともに(下記参照)
- **合唱音楽を創造する——合唱曲の条件について語る**(*Creating Choral Music: Talking about the Requirements of Choral Repertoire*)  
ゲスト: Marie Herrington、Jaakko Mäntyjärvi、Eva Ugalde、協力: IFCM
- **コロナ後の合唱団——回復、再建、刷新**(*Choirs After Covid – Recover, Rebuild, Renew*)  
ハープサル夏期コースにて、講師: Daphne Wassin
- **演目を賢く選ぶ**(*Choose your Repertoire Wisely*)  
Burak Onur Erdem、Pierre-Luc Pfrimmer、Alba Roorda Martinez、Joana Costa とともに

## リーディング・ヴォイセスのセミナーの録画

- **日常のすべて——よりよい自分を作るには?**(*AI in Daily Life: How to Make Better Myself?*) 講師: Tomas Staniulis
- **合唱の現場におけるコミュニケーション戦略**(*Communication Strategies in the Choral Field*) 講師: Karin Courtney.
- **世界初の合唱指揮アプリ——コンダクターズ・コーチ**(*The World's First Choral Conducting App: Conductor's Coach*) 講師: Ester Petri and Jan Schumacher.
- **未来の形成——より高度な音楽教育を再考する**(*Shaping the Future: Rethinking Higher Music Education*)  
司会: Hans Helsen、ゲスト: David Puderbaugh、Kristi Kiilu、Seán Doherty、Jan Schumacher
- **合唱と声楽の世界が提供すべきもの**(*What the choral and vocal world has to offer*)  
司会: Sonja Greiner、ゲスト: Kathrin Renggli、Nina Ruckhaber、Valerie Bruynseels、Jean Sturm、Ana Patricia Carbajal、Pelin Küçükerdoğan、Susanna Kantelinen
- **青少年集団歌唱の新たな形**(*New Forms of Youth Collective Singing*)  
講師: Claudia Franzen.

すべてのウェビナーとセミナーが、こちらの YouTube の専用プレイリスト([here](#))に載っています。

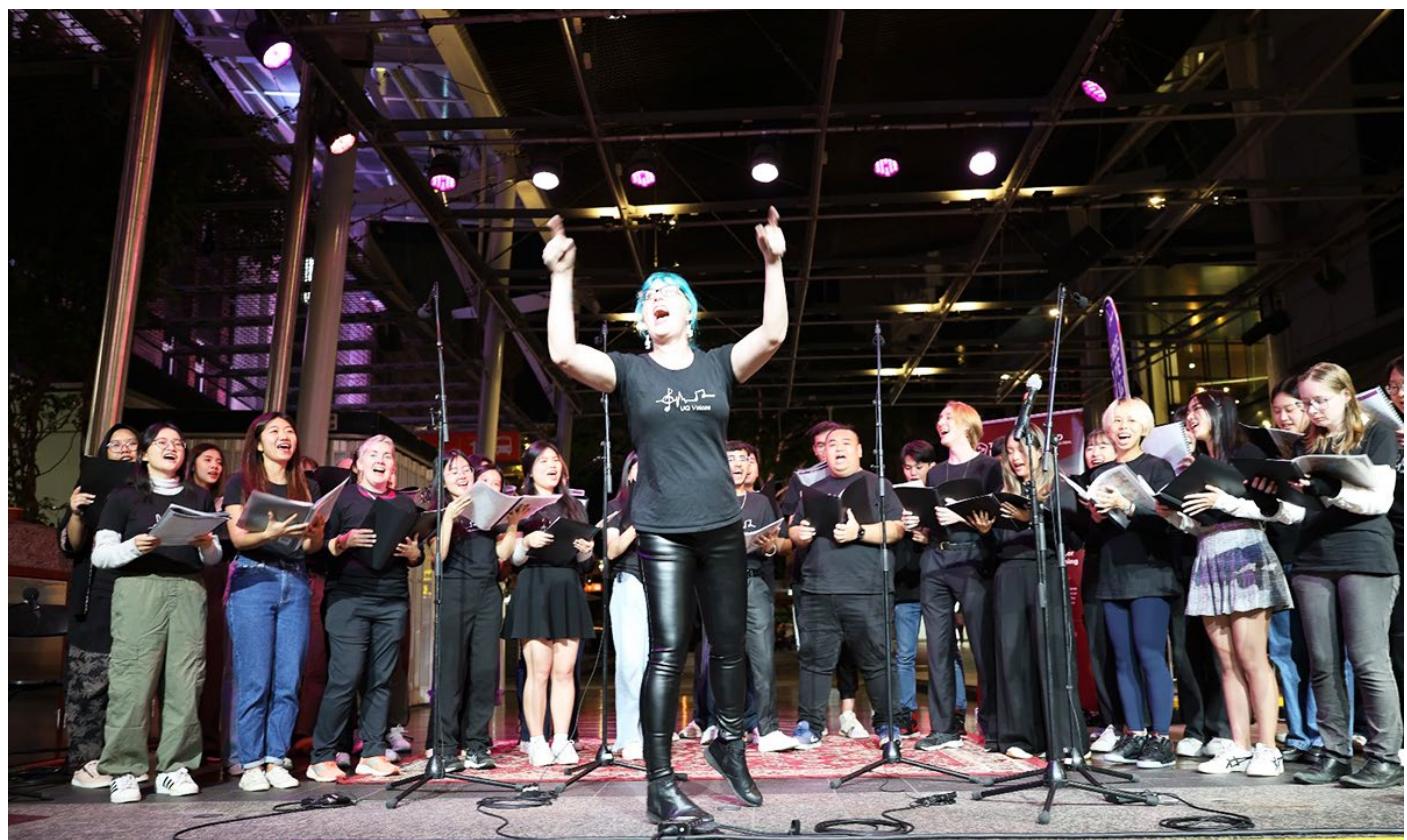
## IFCM がお勧めします

### オーストラリア、クイーンズランド大学 心理学部、博士候補生、ヴィキ・ボスからのお願い

わたしのチームは、合唱団員の健康と幸福という点に重点を置いて、合唱指導者の専門業務に関する国際的な研究を行っています。わたしたちは、合唱指導者が直面する、音楽とは無関係の具体的な問題についてより理解を深めたいと願い、この職種のみなさんが、健康と幸福、ダイバーシティとインクルージョン、リーダーシップといった分野のトレーニングを希望しているかどうか見極めたいと思っています。わたしたちの最終目的は、こういった分野に関し、合唱指導者の専門能力開発のためのワークショップやプログラムを設計することです。

こちらからアンケートにアクセスできます。<https://exp.psy.uq.edu.au/sing>

所要時間はほんの数分ですので、どうかご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



### 第 15 回バーゼル・ヨーロッパ青少年合唱祭——合唱団募集！

2027 年 5 月 4 日～9 日、スイス・バーゼル

参加申し込み受付期間: 2025 年 12 月 1 日～2026 年 1 月 31 日

バーゼル・ヨーロッパ青少年合唱祭([EJCF Basel](#))は、高い技術を持つ世界中の児童および青少年合唱団にとってきわめて重要な舞台のひとつです。隔年の 5 月(キリスト昇天日)に、ヨーロッパ各国の卓越した合唱団 11 団と、ヨーロッパ外の国の招待合唱団 1 団と、スイスの選りすぐりの合唱団 6 団が、50 を超える催しで、3 万 6 千人を超える演奏会マニアを沸かせます。このフェスティバルは、ハイレベルな音楽のみならず、青少年が地域内外の仲間たちと影響を与え合うことにも重点を置いています。**参加者は全員、ゲスト・ファミリーのもてなしを受けます。**また、招待合唱団の必要経費はすべてフェスティバル側が

負担します。こちらでフェスティバルの紹介動画([short video presentation](#))をごらんください。ルーマニア発の“クリスティーナのリポート”([report of Cristina](#))もお楽しみください。



## コンサーツ・オーストリアが、ふたつのスンマ・クム・ラウデ音楽祭を催します

### 2026 年ウィーン・スンマ・クム・ラウデ音楽祭

ウィーンで毎年 7 月に開催されるスンマ・クム・ラウデ青少年音楽祭([Summa Cum Laude \(SCL\) Youth Music Festival](#))。このフェスティバルには毎回、ともに演奏し、ともに学ぶために、すべての大陸から若い音楽家たちが集まってきます。演奏会はどれもみな、ムジークフェライン黄金ホールやコンツェルトハウス大ホールなど、この町のもっとも有名なホールで開かれます。また、ワークショップや講演会は、ウィーン音楽演劇大学(MDW)で催されます。この音楽祭は合唱団、バンド、管弦楽団が自由に参加できるもので、2026 年の回は“わたしたちはみな子供——世紀を超える子供の作曲家たち”をテーマとし、異文化間交流と音楽のすばらしさを讃えます。



## 2026 年スンマ・クム・ラウデ 南アフリカ・ツアー

ウィーン・スンマ・クム・ラウデ音楽祭の成功を基に発足したスンマ・クム・ラウデ・ツアー([SCLonTour](#))は、スンマ・クム・ラウデが青少年に提供するグローバルな音楽体験に新境地を開きます。第 1 回は、2026 年 8 月 6 日～11 日、南アフリカ、サンシティー開催。ライブ、コンクール、国際的なプロの音楽家によるワークショップが催されます。ハイライトは、伝統的なアフリカン・ドラムの楽団、Inkululeko Ngomculu Parade の演奏や、ピラネスバーグ国立公園でのゲーム・ドライブです。参加合唱団は滞在を延長して、ケープタウンの歴史ある市庁舎で演奏することもできます。SCLon ツアーは、音楽、友情、異文化交流を通じて、世界各地の非凡な舞台で、世界中の若い音楽家たちをひとつにします。



**SOUTH AFRICA SUN CITY  
AUGUST 6-11, 2026**  
**CHINA SHANGHAI  
AUGUST 2027**



**OPENING CEREMONY WORKSHOPS & LECTURE ADDITIONAL CONCERTS  
COMPETITION OR CELEBRATION PERFORMANCE CLOSING CEREMONY**  
[WWW.SCLONTOUR.ORG](http://WWW.SCLONTOUR.ORG)

参加申し込み締め切りまで残り 2 週間、第 16 回カンテムス国際合唱祭、2026 年 8 月 16 日～21 日、ハンガリー・ニーレジハーザ

2026 年 8 月 16 日～21 日、ハンガリー・ニーレジハーザ

カンテムス合唱祭([Cantemus Festival](#))は合唱団のみなさんに、その才能を披露しつつ、忘れがたい思い出を作るすばらしい機会を提供します。この合唱祭では、文化的体験、演奏会その他の公演、民謡のゆうべ、ダンス・ハウス、コンクール、表彰イベントなど、盛り沢山のプログラムが楽しめます。こちらで申し込み要項をごらんください。[here](#)

お申し込みは、2026 年 1 月 14 日までにお願いします。

また、この合唱祭は、世界的に有名なコシュート賞受賞指揮者、デーネシュ・サボーによるマスタークラスによって、指揮者のみなさんに合唱指揮の技術を磨く機会も提供します。このマスタークラスでは、カントムス児童合唱団とプロ・ムジカ少女合唱団([Cantemus Children's Choir and the Pro Musica Girls' Choir](#))がみなさんと一緒にします。こちらで参加の条件をごらんください。[here](#)

お申し込みは、2026年4月30日までにお願いします。



## カタルーニャ合唱連盟(FCEC)からのお知らせ

合唱指揮法夏期コース、2026年7月8日～11日、スペイン・バルセロナ

カタルーニャ合唱連盟([Federació Catalana d'Entitats Corals](#)—FCEC)が、4日間の合唱指揮法コース([4-day course on choral conducting](#))を開催します。参加者は、レベル別に3つのグループ(初級、中級、上級)に分かれ、どのグループにもガイド役の合唱団が付きます。内容は、指揮のテクニック(指揮の実践、聴音、ヴォイストレーニング、歌唱)、および、補足的活動(協議と分析)となっています。このコースの閉幕コンサートは、2026年7月11日に開かれます。

ゲストの指揮者は、ミレイア・バーラ、ペレ・リュイス・ビオスカ、エリセンダ・カラスコ、ジョルディ・リュックです。

お申し込み([Register](#))は、2026年5月30日までにお願いします。

## 第46回 国際合唱祭“カタルーニャ・センター”

カペラ・デ・ムジカ・ブレスとポリフォニカ・デ・ピュレッチ([Polifònica de Puig-Reig](#))が主催する国際合唱祭“カタルーニャ・センター”は、コンクールではありません。この合唱祭は、2026年9月3日～6日、カタルーニャの地理的中心に位置するふたつの町、ピュレッチとカステルベル・イ・エル・ヴィラールで開催されます。

参加合唱団には、この合唱祭の双方の開催地で 90 分の演奏会を行っていただきます。また、他の参加団体とともに閉幕コンサートにも参加していただきます。

お申し込み方法: 貴団が最近行った公演の動画、または、リンクをこちらにお送りください。[capellademusicabures@gmail.com](mailto:capellademusicabures@gmail.com)、[polifonica@polifonica.cat](mailto:polifonica@polifonica.cat)



## 2026 年 1 月および 2 月にお申し込みが締め切りとなるフェスティバル

[Super Cup Choral Festival](#), Lloret de Mar, Spain, 12-15 Feb 2026. Apply before 15 January 2026.

[Paris International Choir Festival](#), France, 12-16 Mar 2026. Register before 28 February 2026.

[Discover Puerto Rico and its Choral Music](#), Ponce, Puerto Rico, 13-16 Mar 2026. Register before 28 February 2026.

[Cherry Blossom Washington D.C. International Choral Festival](#), USA, 19 Mar-12 Apr 2026. Register before 31 January 2026.

[Verona International Choral Competition](#), Verona, Italy, 25-29 Mar 2026. Register before 31 January 2026.

[Golden Voices of Montserrat! International Contest](#), Montserrat Monastery, Catalonia, Spain, 26-30 March 2026. Apply before 20 February 2026.

[Misatango Choir Festival](#), Paris, France, 9-13 Apr 2026. Register before 28 February 2026.

[44th International Choral Festival of Karditsa](#), Greece, 23 Apr-10 May 2026. Apply before 30 January 2026.

[24th Statys Šimkus Choir Competition](#), Klaipėda, Lithuania, 28-31 May 2026. Apply before 15 January 2026.

[Limerick Sings International Choral Festival](#), Limerick, Ireland, 5-7 June 2026. Register before 26 February 2026.

[Alta Pusteria International Choir Festival](#), Alto Adige-Südtirol, Italy/Austria, 10-14 June 2026. Apply before February 15, 2026.

[18th Summa Cum Laude International Youth Music Festival](#), Vienna, Austria, 3-8 July 2026. Apply before 15 February 2026.

[6th International Choral Celebration & Laurea Mundi Budapest](#), Hungary, 3-6 July 2026. Early Bird deadline: 15

December 2025. Application deadline: 15 February 2026.

[15th Musica Eterna Roma International Choir Festival and Competition](#), Italy, 15-19 July 2026. Early Bird deadline: 30 November 2025. Application deadline: 15 February 2026.

[14th Bali International Choir Festival 2026](#), Kuta, Bali, Indonesia, 26-30 July 2026. Apply before 14 February 2026.

[Sing Ireland Choral Conducting Summer School](#), Limerick, Ireland, 1-7 Aug 2026. Register before 31 January 2026.

[Summa Cum Laude on Tour 2026](#), Several locations, South Africa, 6-10 Aug 2026. Apply before 15 February 2026.

[16th Cantemus International Choir Festival](#), Nyíregyháza, Hungary, 16-21 Aug 2026. Apply before 15 January 2026.

[46th International Choral Singing Festival "Catalunya Centre"](#), Puig-Reig and Castellbell i El Vilar, Catalonia, Spain, 3-6 Sep 2026. Register before 20 February 2026.

[5th Beira Interior International Choir Festival and Competition](#), Fundão, Portugal, 7-11 Oct 2026. Early birds apply before 29 February 2026.

[23rd Venezia in Musica, International Choir Competition and Festival](#), Venice and Caorle, Italy, 23-27 Oct 2026. Early Bird deadline: 31 January 2026. Application deadline: 10 March 2026.

ヨーロッパ合唱連盟(ECA-EC)発行の合唱イベントカレンダー([Calendar of Choral Activities](#))、および、全米合唱指揮者協会(ACDA)のネットワーク、コーラルネット([ChoralNet](#))で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。

告知したいフェスティバルがあるかたは、ぜひ事務局にご連絡ください。[contact the office](#)